

NEWS LETTER KUMAMOTO

ニュースレターくまもと

November 2010 vol. 86

■ Publisher : Kumamoto International Foundation 4-8 Hanabata-cho, Kumamoto City, 860-0806, Japan
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/
■ 発行 : (財)熊本市国際交流振興事業団 〒860-0806 熊本市花畑町 4-8
Tel : 096-359-2121 e-mail : pj-info@kumamoto-if.or.jp URL : http://www.kumamoto-if.or.jp/



CONTENTS

韓国交流ホームステイ・ツアー	1・2P
NGO最前線	3P
事業団からのお知らせ	4・5P
世界を知る	6P
未来のために	7P
ちよこ日本語・韓国語	8P

韓国交流ホームステイ・ツアー ～人と人、心をつなぐ草の根交流～

東アジア諸国と熊本市の様々な交流の輪が広がり、相互理解が深まる機会の創設が推進される中(2010年2月、熊本市の東アジア戦略(素案)策定)、当国際交流振興事業団(KIF)が実施している韓国交流ホームステイ・ツアーは、今年度で第7回を迎えることができました。現地でのホームステイに加え、ホスト・ファミリーの方々との「韓国まちなか散策」など特色ある草の根交流に発展しています。

〈日韓交流の歴史〉

日韓交流の歴史は実に古く、日本書紀によると284年に遼り、百済王が馬2頭を送ったのが始まりと云われています。日本に大きな影響を与えたインドや中国の文化、宗教、思想、技術は、朝鮮半島を経由して日本へ入ってきました。特に、熊本県と姉妹関係にある忠清南道に位置した百済と日本は、深い外交関係を有し、百済が新羅と唐(中国)の連合軍と戦った白村江の戦い(663年)の際には援軍を送ったようです。百済の敗戦後、多くの百済人が日本へ移り住み、その後の日本の文化を形作る大きな原動力になったとも伝えられています。

近年では、日韓併合の歴史を経て、1965年に日韓の国交正常化がなされましたが、両国関係は、「近くて遠い国」と評されていました。

この状態は、1998年、金大中大統領の登場により、段階的に日本の大衆文化が韓国内に開放され始め、2002年の日韓共同ワールドカップの開催で大きな転機を迎えたと言えます。日本では、ペ・ヨンジュン主演のドラマ「冬のソナタ」に代表される韓流ブームが起き、民間の日韓交流が広がってきました。

〈KIFの韓国交流〉

KIFでは、日韓交流が親密になる中、多くの皆様のご協力をいただきながら、2003年に韓国交流ツアーを開始しました。交流のきっかけは、当時ソウル保健大学(現ウルチ大学)で日本語を教授されていた中川明夫現尚絅大学准教授との出逢いでした。交流した当該大学の学生が来熊し、KIFで長期インターンを行うなど相互交流に発展しました。その後、壇国大学との交流を経て、現在は、弘益大学鳥致院キャンパスの李誠助教授のご協力により、当該大学の学生や地域の皆様との交流を継続しています。昨年度までは、韓国の首都ソウルを中心に訪問をしていましたが、今年度は、熊本県と姉妹締結をしている忠清南道で開催された「大百済典」(前述のとおり日本の関係の深かった百済の文化を再現する一大イベント)を見学、ホームステイ交流を行いました。また、熊本市が蔚山広域市と協力都市の締結をするなど、日韓の相互交流を一層発展させることで、東アジアとの共生を

図っていきたいと考えています。

〈2010-今年度の交流ホームステイ・ツアー〉

10月2日(土)、阿蘇くまもと空港から韓国仁川空港へ出発した2泊3日の本ツアーには、12名が参加しました。特徴の1つとして、韓国の歴史、文化・習慣、そして言語について3回の事前学習を行いました。例えば、食事作法では、韓国ではお茶碗はテーブルに置いたまま食べるなど、文化の違いに驚きながら、現地での交流の準備が進みました。食事に関しては、儒教精神が浸透した韓国社会では、年長者が食べ始めるまで他の者は箸をつけない、などの風習も学習し、ツアーに臨みました。

さて、仁川空港に到着して、貸し切りバスで一路、忠清南道の燕岐郡へ向かいました。雨天、週末の渋滞がありましたが無事に到着、今回のツアーの大きな目的である燕岐郡農業技術センターの職員、農家の方々と交流を行いました。これは、李誠助教授のご協力で実現した農業をテーマとした草の根交流で、とにかく驚きの連続でした!

燕岐郡が運営する体験施設内のレストランに案内され正直その歓迎振りに面食らってしまいました。韓国の方はおもてなしをすごく大事にされると聞いてはいましたが、会場には専用のスペースを確保していただいて正面舞台上には大きな看板で「熊本のみなさん、ようこそ、燕岐郡へ」と大きい看板が設置しており、また、それぞれのテーブルに熊本からの参加者と燕岐郡の市民の方々と交流が図れるように分けてあり、更に日本語と韓国語で名前を記した名札も用意されていました。

歓迎夕食会は、燕岐郡農業技術センター長より歓迎の



交流会ではそれぞれが自己紹介をし、また燕岐郡をビデオなどで紹介してくださいました。夕食会を終えてからは、別棟にある韓国伝統茶屋にて韓国の伝統的な茶道を披露していただきました。お返しに、本ツアーの参加者が日本舞踊を披露し交流がさらに盛り上がりました。



歓迎夕食会の後は、本ツアーの最大の特徴であるホームステイ交流です。今回は、農家の皆さんのところへファームステイを体験することができました。私もホームステイ体験をさせていただきましたが、初めてオンドル(床暖房)を体験し、とても温かく過ごすことができました。

〈ツアー2日目〉

2日目は、燕岐郡農業技術センターの職員にご案内いただきながら、「大百済典」見学に向かいました。昨日に引き続き楽しい交流となりました。午前中は公州市の武寧王陵や博物館に連れてってもらい、午後は扶余に移動、落花岩が望める錦江くだりも体験でき、その落花岩にも登ることが出来ました。想像していたよりも現地の方々の来場者が多くとても賑わっており、実際はかなり広い地域にまたがって開催されていたので、移動に多少時間を伴いましたが、ご案内をいただいた職員の方々の心配りが素晴らしく、一生の思い出となる有意義なひとときを過ごすことが出来ました。

その夜は、ご案内をしていただいた皆さんと2回目となる夕食会を行い、葉草で蒸したカモ料理を大変美味しくいただきました。本ツアー参加者は、それぞれに感慨一入で、人と人のつながりの素晴らしさ、交流の楽しさを胸一杯に、10月4日、全員無事に来熊しました。



〈最後に〉

KIFは、このような人と人、心をつなぐ草の根交流が最も大切であり、国家という枠を超え、平和な世界が構築されていくものと考えています。

最後に今回のツアーをバックアップしてくれた弘益大学の助教授李誠様、燕岐郡農業技術センターの皆様や農家の方々に、この場を借りて感謝の意を伝えたいと思います。

● 今回の訪問が紹介された現地の新聞 ●



中道日報



忠清Today



大田Today



中央毎日



金剛日報

熊本日英協会の活動

熊本日英協会は、明治半ばに宣教師として来熊し、ハンセン病患者救済に生涯を捧げたハンナ・リデル、エダ・ハンナ・ライト両女史の顕彰事業を機に、熊本と英国の交流を活性化することを目的に、1993年（平成5年）に設立されました。初代会長は故松角康彦氏、2003年（平成15年）より吉田憲正氏が第2代会長を務めています。

これまでの主な活動としては、1994年（平成6年）英国訪問旅行、1997年（平成9年）くまもと漱石博「漱石の英国館」、1998年（平成10年）「在熊女流芸術家6人展イン・ロンドン」の後援、同年、「ダイアナ元妃追悼写真展」の共催、2004年（平成16年）「英国の日本人 写真展」の後援、2007年（平成19年）には没後50周年ダブル祭参加などを行ってきました。

その他、ターキーとギネスビールによるクリスマス例会、英国ゆかりの講話を聞く英国講座、日帰り旅行、会報発行なども行っています。

2007年（平成19年）からは、英国人をはじめとした在熊外国人の方々にゆかた体験をしていただく七夕の会を毎年開催しています。

また、2008年（平成20年）からは（財）熊本市国際交流振興事業団と共催で、「クリスマス・チャリティー・マーケット」を開催しており、その売上の一部を熊本市内の施設に寄付させていただいています。2010年（平成22年）は12月11日・12日に開催します。

また、この秋には、在熊の英国人ALT（外国語指導助手、Assistant Language Teacher）を招いた歓迎交流会を開催します。

The TANABATA party



The Christmas Charity Market



英国や英国文化が好きな方、英語を活かした交流に興味がある方等、会員を募集しています。

年会費は、個人一口 3,000円
法人一口 20,000円 です。

お問い合わせは、下記事務局までどうぞ。

〒860-0805 熊本市桜町2-12

熊本日英協会事務局 西嶋

TEL:096・355・7315（オフィス・ムジカ内）

FAX:096・355・7071

メールアドレス:info@officemusica.com



◆インターナショナルサロン◆

気軽に国際交流が楽しめる大好評のインターナショナルサロン。11月、12月の予定は下記のとおりです。お申し込みは毎月1日から。1日が土日祝日と重なった場合は、翌平日からの受付となります。お早めにご予約下さい。参加費は各300円です。

定員：各18名

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

時間：(1)～(6) 14:00～15:00、18:30～19:30

(7)～(8) 14:00～15:00

(9) 18:30～19:30

(1) アメリカサロン	11月11日(木)、12月 9日(木)
(2) ドイツサロン	11月18日(木)、12月16日(木)
(3) 中国サロン	11月25日(木)、12月20日(月)
(4) 英語サロン	11月 9日(火)、12月14日(火)
(5) ドイツ語サロン	11月16日(火)、12月21日(火)
(6) 中国語サロン	11月30日(火)、12月 7日(火)
(7) 中国語を学ぼうサロン	11月19日(金)、12月17日(金)
(8) 韓国語を学ぼうサロン	11月26日(金)、12月24日(金)
(9) フランス語サロン	11月19日(金)、12月17日(金)

◆つきいち世界を知ろう!◆

小中学生を対象に、月一回世界中の面白い習慣や風習を体験したり、歴史について学びながらもっと世界を身近に感じてもらうイベントです。参加無料!

11月のテーマは

“クリスマスクッキー作り”

この時期になると各家庭で作られるドイツのお菓子「クリスマスクッキー」を作って、食べてみましょう。ドイツのクリスマスの紹介もあります。

講師：フローリアン・アクストさん、李 墨竹さん、
ベンジャミン・グリフィンさん

日時：11月21日(日) 10:00～11:30

場所：熊本市国際交流会館4F 第3会議室

定員：30名

申し込み：11月1日(月) 9:00から申し込み受付開始

◆こども「ものづくり」教室◆

毎月1回、“ものづくり”を通して、子ども達の無限の創造力を引き出し、豊かな心を育てます。一つのものをつくるという活動を通して文化、習慣の違う在住外国の方々とふれあい、交流を深めます。熊本ものづくり塾と共同開催です。参加無料!

11月の作品

「ケナフのクリスマスツリー作り」

日時：11月28日(日) 10:00～12:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：30名(先着順)

対象：小中学生とその家族

申し込み：11月1日(月) 9:00から申し込み受付開始

12月は

「つきいち&ものづくり コラボ企画」 ～世界のお正月を知ろう!～

世界のお正月の迎え方を学び、「ミニ門松」を作ってみませんか?

日時：12月12日(日)

10:00～12:00、14:00～16:00

場所：熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム

定員：各50名

対象：小中学生とその家族

参加方法：12月1日(水)

9:00から申し込み受け付け開始

◆世界の現状を知ろう◆

毎月、私たちにあまり馴染みのない国の文化、人々の生活などを紹介するサロンです。いろんな国の新たな発見を試してみませんか。

11月 ～元RKKアナウンサー

原武 博之氏のモンゴル交流体験記～

日時：11月27日(土) 14:00～16:00

場所：熊本市国際交流会館2F 交流ラウンジ

定員：50名

対象：どなたでも

参加費：無料

申し込み：11月1日(月) 9:00から申し込み受付開始

12月 ～ドミニカ国～

日時：12月18日(土) 14:00～15:00

場所：熊本市国際交流会館2F ミーティングルーム

定員：18名

対象：どなたでも

参加費：無料

参加方法：12月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

◆東アジアをもっと身近に 「毎月楽しもう“アジア”の食&文化!」◆

ますます東アジアとの友好促進が求められる中、在熊のアジア出身の方々に講師にお招きし、その国の文化風習に関する紹介と、楽しい料理づくり体験を通して、異文化理解と、交流を図るイベントを、毎月1回(第4日曜日)開催しています。

11月はカンボジア

日時：11月28日(日) 11:00-12:00

場所：熊本市国際交流会館

定員：20名

内容：セミナー「カンボジアの文化風習」

参加費：無料(料理づくりはありません)

申込み：11月1日(月) 9:00から申し込み受付開始

12月はラオス

日時：12月19日(日) 11:00～13:30

場所：熊本市国際交流会館

定員：20名

内容：①ミニセミナー「ラオスの文化風習」

②料理づくり

参加費：300円(食料費として)

申込み：12月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

◆イヤーエンドパーティー◆

今年もやってまいりましたイヤーエンドパーティー!今年のテーマは「Eat・Play・Laugh」。いろんな国の方々と友達になって、自分の世界を広げよう!2010年の最後にみんなで楽しいひとときを過ごしましょう。

日 時: 12月11日(土) 18:00~20:30
会 場: 熊本市国際交流会館 6Fホール
定 員: 200名
対 象: 市民及び在熊外国人
参加費: 一般 2,000円、学生 1,000円
申し込み: 11月1日(月)
9:00から申し込み受付開始

◆くまもとアジア
音楽交流の広場2010◆

～アジアの友と手をつなごう～

日本、そしてアジア諸国の演奏、歌、そして踊り...在熊留学生や若手音楽家達による言葉と文化の違いを超えた音楽会です。一緒に楽しんでみませんか?

日 時: 12月12日(日) 14:30~16:30
会 場: 熊本市国際交流会館7F ホール
定 員: 200名
対 象: どなたでも
参加費: 無料
申し込み: 11月1日(月)
9:00から申し込み受付開始

◆英国式ベビーマッサージ◆

親子で国際交流を体験しませんか?英語で学ぶ0歳児からのコミュニケーション。
イギリス出身のアドラー・コリンズ・慈観氏(県立福岡大学准教授)を講師に迎え、英国式ベビーマッサージを学びます。赤ちゃんの心身の発育を良くするだけでなく、親子間の絆も深まりますよ!

日 時: 11月15日(月) 10:30~11:30
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム
定 員: 15組
対 象: 生後3カ月~1歳半までの赤ちゃんとその保護者
参加費: 2,000円
参加方法: 11月1日(月) 9:00から申し込み受付開始

日 時: 12月20日(月) 10:30~11:30
場 所: 熊本市国際交流会館B2F 多目的ルーム
定 員: 15組
対 象: 生後3カ月~1歳半までの赤ちゃんとその保護者
参加費: 2,000円
参加方法: 12月1日(水) 9:00から申し込み受付開始

国際掲示板

◆第32回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金ボランティア募集◆

開催目的及び内容:

年末恒例の街頭募金活動です。毎年、小学生から一般の方まで300人近くの方が参加して下さい。今年はあなたも参加してみませんか?

日 時: 12月12日(日) 13:30~ 15:30

場 所: 熊本市上通り、下通り、イオンモール熊本クリア他

対 象: どなたでも

問合せ先: (財)日本ユニセフ協会熊本県支部

電 話: 096-326-2154

◆ドキュメンタリー映画「1/4の奇跡~本当のことだから~」上映会◆

開催目的及び内容:

人はなぜ完全ではないのか?
宇宙はなぜ完全ではないのか?
今 解き明かされていく
い ちの神秘を描く 真実の物語
全世界で7万人が涙したあのドキュメンタリー映画が熊本市内で初上映(日本語字幕付き)されます。

日 時: 11月13日(土) 18:30 開場 19:00 上映(100分)

場 所: 熊本市国際交流会館

対 象: どなたでも

参加費: 大人1,500円、学生1,200円(前売り券は300円引き)
中学生以下無料

問合せ先: オハイエくまもと支援チャリティー

電 話: 096-325-3533

◆フェアトレ文化祭 in くまもと◆

日本初、アジア初のフェアトレードシティを目指し2日間にわたり、熊本市内各地で様々なイベントが開催されます。この機会にフェアトレードとフェアトレードシティについて学んでみませんか?

お問合せ先: らぶらんどエンジェル TEL: 096-362-4130

■「フェアトレツトーーーク」
～フェアトレードコレクション2010冬～

日 時: 12月4日(土)
開 場: 13:30 開 演: 14:00
場 所: 熊本大学百年記念館
参加費: 500円

■「フェアトレードって何だろう?」
～村上美香(KKTアナウンサー)が聴くはじめてのフェアトレード～

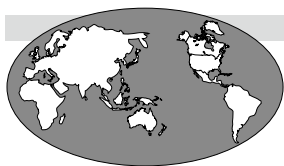
日 時: 12月5日(日)
開 場: 13:30 開 演: 14:00
場 所: 長崎書店3階 リトルスターホール
参加費: 1,500円(前売り1,000円)

■カフェはちどりまるまる5周年記念イベント
辻信一・中村隆一・明石祥子のはちどりトーーーク

日 時: 12月4日(土)
開 場: 18:30 開 演: 19:00
場 所: らぶらんどエンジェル
参加費: 一般2,000円、学生1,000円(各国カレーの食べ比べ)

■「フェアトレナイト」スペシャルコラボ企画
辻信一の一夜限りのスペシャル竹あかりトークショー

日 時: 12月5日(日)
開 場: 18:00 開 演: 19:00
場 所: セカンドサイト
参加費: 5,000円(前売り3,500円)



世界を知る It knows the world.

このページは世界を知るをテーマに「国際協力」については、独立行政法人国際協力機構(JICA)デスク熊本のご協力を得て、日本で生活する私たちには日常知ることができない興味深い世界の状況を紹介します。

ニカラグア共和国 みんなの笑顔と健康のために

青年海外協力隊 21年度3次隊
ニカラグア 看護師

甲斐 ちよ美さん

みんなの笑顔と健康のために、私に出来ることは何か？
私は今、21年度3次隊看護師隊員としてニカラグア共和国で活動をしています。

ニカラグアは中米に位置し、ラテンアメリカ・カリブ地域ではハイチについで貧困国ですが、人々はいつもとても陽気で、屈託のない笑顔と暖かい抱擁をくれる、そんな国です。

私の活動先は、全学科を合わせると生徒数500人近くになる公立の看護学校です。そこで、日々、学内演習や臨床実習指導を教員とともにしています。



学内演習では、机上論となりがちな教授方法を改善するために、そして実習では、学生の基礎看護技術能力の向上と教員の指導方法の改善に向け試行錯誤しています。具体的には、実習中に学生に対し血圧測定の方法を直接指導したり、看護者優位のケアになっているところを注意したり、患者さんの状態の観察、情報収集、十分なコミュニケーションが取れるように促したりと、当たり前ですが学生や看護師が出来ていないところ、また教員が指導していない事について、学生に指導をしています。

勿論、それらの必要性を教員、看護師たちにも気づいてほしい、そして自ら改善して欲しいとの願いをこめてのことです。

また、空いた時間には教育教材づくりや実習室の整理、物品の整備などを教員と共に行っています。どうしたら学生が使いやすいか、理解が容易になるかなど色々なアイデアを教員達は持っており、私も教わることが沢山あります。

配属先以外の活動としては、他の隊員と一緒に僻地の小学校で歯磨き講習会を行ったり、他の隊員の活動先で原爆展、日本文化紹介などを行ったりしています。

歯磨き講習会で感じたこと、それは、虫歯予防教育の必要性です。あ

る学校で生徒達の口の中を見せようと、虫歯を持っている子がほとんど(15人中13人)、ある子は8本もの虫歯を持っていた。

歳をとってもおいしくご飯を食べることができ、健康で笑顔が絶えない、そんな人生がいいですね。これから私がやりたいことの1つ、それは、予防教育の重要性をニカラグアの将来の医療を担う学生達に伝え、そして彼ら自身に何が出来るか一緒に考え実践していきたいと思っています。

国は違えど、看護に対する熱い思いは同じです。教員や看護師達と一緒に看護の質改善に向け、切磋琢磨していきたいです。すごくすごく長い道のりですが、私に出来ることからこつこつと焦らず頑張っていこうと思っています。



辛かったことも、諦めようと思ったこともたくさんあったけど…
頑張ってきて良かった。信じていれば夢は叶うんです。卒業スピーチより

2010 年合格実績 紹介

KLM オランダ
航空 GA

シンガポール
航空 GA

スカイマーク
GA/GH 3名

天草エアライン
GA/GH

ホテル日航
熊本

エアライン・ホテル就職対策講座

TOEIC 講座

魅力アップ講座

Career Design School 『Art-I』
キャリアデザインスクール アート・アイ

TEL:096-324-1261 E-mail: info@art-i.jp



未来のために

ここでは、私たちの未来を考える上でとても重要な視点である共に生きる社会、多文化共生について
専門家である羽賀友信さんにシリーズでご寄稿いただいています。

■ 国際化について（その2）

前回に続いてさらに踏み込んだブータンについて紹介したいと思います。

私は5年前にも、第四代国王の地方分権のプロジェクトのメンバーとして、ブータンを訪問しました。当時は会議が中心であり、村落を視察し集会所のオープニングに立ち会ったあと、「ゾン」と呼ばれる行政とお寺が共存している県庁で意見交換を行いました。

今回の訪問では、当時のカウンターパート（担当者）であった局長が、現在の事務次官に昇任しており、自宅に招待され、もう一人の事務次官と共にいろいろなテーマで話が出来ました。

驚いたことは、彼が事務次官昇任後、好きな煙草・お酒・肉食をやめられており、その理由が地位を得るとは責任を負うことであり、その地位に足る人格になるためにあえて好きなものを断ち、己を律する覚悟をされたことです。また朝晩一時間半、国民の安寧と幸福を仏間で祈ることを毎日実行しており、さらに国民の良き手本となれるように日々自分を律しておられ、自分の人格の成長と社会的責任の重さに応えることを自己目標とされていることです。

振返って、日本の官僚が同等の目標を持てるのか、疑問に思いました。

田舎の村にも滞在しましたが、そこは海拔3,000メートルの村で、オグロ鶴が毎年300羽以上飛来することで有名な地域です。かつて、ここに電気をとおす計画が持ち上がり、村民が検討をしました。しかし、電線にツルがぶつかる可能性が説明されると、電気よりもツルを優先し、その導入を見送りま

した。現在は、ソーラーパネルで電気をとり、明かりをつけ、ラジオを聞いている。ここには、私たちがエコと呼んでいる考え方よりも、より深い仏教的自然観が存在しています。彼らの説明によると、人間は、自然の一部であり、自然を傷つけることは、自分の心を傷つけることと受け止めていました。これこそ、「GNH（国民総幸福度）」的考え方だと思います。

一方で、5年前と大きく違っていたことは、交通量の急激な増加でした。以前には、十数時間走っても数台の車としかすれ違わなかったのに、今回は頻繁にすれ違いました。GNHを優先することは、近代化を否定することではなく、それを受け入れるスピードが人間の精神を超える早さで進めないことだと思います。ブータンは、固有性と国際性を二本柱として、人材の育成と国際発信を進めています。これが世界でGNHが理解された理由だと思います。日本が目指すべき国際性とは、地域の固有性をよく理解し、文化翻訳を通して、理解しやすいように世界発信できる能力を持つ人々の育成であり、地域はどんな固有の文化を持っており、どういう風に翻訳して発信したら世界が理解できるかが、今、問われています。



筆者：羽賀 友信さん
長岡市国際交流センター「地球広場」センター長
新潟NGOネットワーク顧問
JICA地球ひろば 国際協力サポーター
長岡市教育委員
JICA専門家

あなたの企業も一緒に情報発信しませんか!?

この「ニュースレターくまもと」は、当事業団の機関紙として平成7年11月の創刊以来、熊本の国際交流・協力に関する情報を、日本各地の国際交流協会、国際交流・協力機関や市民、在住外国人の方々を中心に幅広く発信し、国際交流・協力に感心を持つ人、開発教育関係の教育者、留学を考えている人、異文化理解に興味を持つ人など、多くの方々にご愛読いただいています。

* web でも公開しています。(<http://www.kumamoto-if.or.jp/>)

発行：年6回（奇数月発行）部数：3,000部

配布先：市内の小・中学校、高校、大学、全国の国際交流協会、市内の国際交流・協力団体、当事業団のボランティア登録者及び賛助会員（約500名）、熊本市役所関係機関（市民センター、公民館等）、熊本市国際交流会館内

広告の種類：1/4ページ（この広告募集のサイズです）

契約期間及び料金：単発（1回）20,000円、半年契約（3回）45,000円、年間契約（6回）60,000円

ちよつと日本語

Japanese Tip

「ちょっとヘンな日本語」に出会う時

NPO法人日本語サポートあさ

代表 小川 ひろみ さん

文法や音声に間違いがなくても「ちょっとヘン」な日本語はあります。

その1: 「はい」といいながらクビを横にふるスリランカ人

ことばに対応する動きが反対で、いったいどっち！

その2: 「いい天気ですね」と今にも雨がふりそうな時にいわれるのもヘン。

年中暑い国では曇っている時がいい天気、いいとかわるいとかの価値感は異なって当然かもしれない。でも・・・

その3: かぜぎみの教師が鼻をすすりながら授業。教室が不機嫌そうにザワザワ。

鼻をすする音や行為は英語圏の人達にとっては学習意欲がなくなるほど不愉快な音だそうです。気をつけなくては。

きふプロ



アジアマーケット

それぞれの国のお勧めスポットや旅の楽しみ方を紹介していただきました。

アジア、そして世界各国への旅心がかきたてられた2日間でした。新しい出会いと発見を探しに「ボン・ボヤージュ！」

アジア、世界との新しい出会い、そして発見！

10月9日、10日に熊本市国際交流会館前では「アジアマーケット」が開かれ、アジア各国のスパイスが効いた料理やグッズが販売するテントが立ち並びました。

館内でも「2010海外旅行博 in くまもと」が開催され、世界各国の大使館や政府観光局のスタッフの方に、自国のPRをしていただきました。2Fラウンジでは各国の魅力を紹介する「リレーセミナー」が行われ、専門家による、そ



海外旅行博 in くまもと



観光リレーセミナー

☆平成22年度 賛助会員募集!!☆

(財)熊本市国際交流振興事業団では賛助会員を募集しています。当事業団の活動にご理解とご支援をいただくと共に、さらなる国際交流や国際協力の輪が広がることを願っています。

会員の方々には、事業団の機関誌『ニュースレターくまもと』の送付や様々な情報の提供をさせていただきます。また、フェアトレードスチューデントカフェ「はちどり」様よりフェアトレードコーヒー割引特典、Denkikan様のご協力により映画鑑賞料金の割引特典や当事業団主催講座の受講料会員割引特典もあります。

- ①個人会員 一口 2,000円/年(一口以上)
- ②団体会員 一口 10,000円/年(一口以上)

平成23年3月までの会員期間となります。

皆様継続・新規加入ありがとうございました

(平成22年10月10日現在) (個人)50音順(敬称略)

稲岡 福子	眞谷 和代	永田 傑彦
梅田由紀子	田尻佳通子	福田 有紗
蟹谷 真子	寺地 靖	宮部 裕美
菊川 佳敬	永田 祥子	米村 充子

<入会のお申し込み・お問い合わせ>

(財)熊本市国際交流振興事業団事務局

〒860-0806 熊本市花畑町4-8 熊本市国際交流会館

TEL:096-359-2020 FAX:096-359-5783

E-mail:ad-info@kumamoto-if.or.jp

私たちは熊本の国際交流活動を応援しています! (団体)50音順(敬称略)

阿蘇ハイランド開発株式会社	熊本県JTB 熊本支店	熊本日米協会
医療法人社団 愛育会 福田病院	熊本ニュースカイホテル	国立大学法人 熊本大学
学校法人 君が淵学園 崇城大学	熊本北翔工業	(財)熊本市駐車場公社
学校法人 鎮西学園	九州農工株式会社	全国ものづくり塾
熊本県民百貨店	熊本学園大学	西日本電信電話株式会社 熊本支店
熊本県コスギ不動産	熊本交通センターホテル	旬ビジネス新熊本ホテル
熊本サンカラ	熊本市地域婦人会連絡協議会	

熊本市国際交流会館 国際交流サポートセンター

開館時間 平日 午前9時～午後8時

土、日、祝日、午前9時～午後7時

多文化共生オフィス(午前11時～午後6時) 096-359-4995(直通)

休館日 第2・第4月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

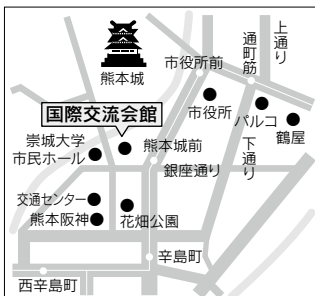
Civic Support Center for International Exchange and Cooperation
Kumamoto City International Center

Service Hours: Monday to Friday 9:00 a.m.-8:00 p.m.

Saturday, Sunday, National Holidays 9:00 a.m.-7:00 p.m.

Multicultural affairs office(11:00a.m.-6:00p.m.) 096-359-4995(Dial-in)

Closed: 2nd and 4th Mondays of each month, Dec.29th～Jan3rd



- 阿蘇くまもと空港より 車で45分
- 熊本交通センターより 徒歩3分
- 熊本市電より熊本城前下車 徒歩3分

from Aso-Kumamoto Airport-45minutes by car

from Kotsu Center-3minutes walk

from "Kumamoto jou mae" tram stop-3minutes walk